

技術職員名簿（変更）

（商号又は名称）

技術職員 名簿番号	氏名	技術職員資格	変更内容	備考
(例)1	〇〇 〇〇	1・2・3・4・5・6 7・ <input checked="" type="radio"/> 8・9・10・11・12	<input checked="" type="radio"/> 新規・更新・失効	R.〇.〇.〇
(例)1	〇〇 〇〇	1・2・3・4・5・6 7・8・ <input checked="" type="radio"/> 9・10・11・12	新規・ <input checked="" type="radio"/> 更新・失効	R.〇.〇.〇
		1・2・3・4・5・6 7・8・9・10・11・12	新規・更新・失効	
		1・2・3・4・5・6 7・8・9・10・11・12	新規・更新・失効	
		1・2・3・4・5・6 7・8・9・10・11・12	新規・更新・失効	
		1・2・3・4・5・6 7・8・9・10・11・12	新規・更新・失効	
		1・2・3・4・5・6 7・8・9・10・11・12	新規・更新・失効	
		1・2・3・4・5・6 7・8・9・10・11・12	新規・更新・失効	
		1・2・3・4・5・6 7・8・9・10・11・12	新規・更新・失効	
		1・2・3・4・5・6 7・8・9・10・11・12	新規・更新・失効	
		1・2・3・4・5・6 7・8・9・10・11・12	新規・更新・失効	

備考

- 1 「様式第2-1号 技術職員名簿（以下、「技術職員名簿」といいます。）」に登録した資格の所有者（以下「技術職員」といいます。）について、例を参考に技術職員名簿の番号及び氏名を記入するとともに、項目「技術職員資格（以下「資格」といいます。）」における変更対象の資格及び項目「変更内容」に「〇」を付けてください。
- 2 項目欄は次のとおり用いることとします。
 - (1) 技術職員資格
申請対象の資格のみに「〇」を付けてください。また、複数資格所有の技術職員又は複数資格対象の申請の場合においても、ひとつの資格につき、ひとつの記入欄を使用してください。
 - (2) 変更内容
資格の新規取得、更新及び失効の内容に応じて「〇」を付けてください。
 - (3) 備考
変更内容の確認のため、資格の取得日及び更新日、失効日等を記入してください。
- 3 資格の確認のため、申請内容に応じた証明書の写し等の資料を添付してください。また、本人確認及び雇用確認のため、健康保険証被保険者証等を添付してください。なお、本申請及び「様式第2-1号 技術職員名簿」申請に伴い提出した書類については、添付を省略できるものとします。

【参考】別表. 技術職員名簿の対象資格

※ 「様式第2-1号 技術職員名簿」の別表と同一です。

「技術職員名簿」に掲載するため、施工管理能力を有すると認められる対象資格及び資格認定機関等は、次表のとおりです。

番号	対象資格	資格認定機関等
1	技術士(森林部門のみ)	文部科学省
2	林業普及指導員	林野庁 (農林水産省)
3	林業専門技術員	
4	林業技士	(一社)日本森林技術協会
5	基幹作業士	栃木県 ※2
6	林業技能作業士	
7	林業作業士	栃木県 ※1
8	森林整備監理技術者	栃木県 ※2
9	フォレストワーカー (林業作業士)	林野庁 (農林水産省)
10	フォレストリーダー (現場管理責任者)	
11	フォレストマネージャー (統括現場管理責任者)	
12	森林施業プランナー	森林施業プランナー協会

備考

※1 「林業カレッジ研修」により認定される資格です。なお、令和2(2020)年度以前に開催された林業技術研修事業に基づき認定された「林業作業士」資格についても、本資格に含むものとします。

※2 令和2(2020)年度以前に開催されていた「基幹林業作業士(林業技能作業士)育成研修」及び「森林整備監理技術研修」により認定された資格です。「技術職員」対象資格となりますが、新規認定を目的とした研修は現在開催されておりません。